

# 平成20米穀年度における北海道米の道内食率（暫定値）について

平成21年1月22日  
北海道農政部

平成20米穀年度(19年11月～20年10月：主に19年産米)における北海道米の道内食率（道内の米消費量に占める北海道米の割合）を次のとおり算出しましたので、お知らせします。

記

**平成20米穀年度の北海道米の道内食率（暫定値） = 75%**  
**（前年度対比5ポイント向上：過去最高）**

算出方法については別紙参照

## 1 道内食率が向上した主な理由

前年より5ポイント向上した主な理由としては、主に次の点が考えられる。

19年産の北海道米は、前年産に続き、食味・品質ともに良好

北海道米に対する道民の評価及び支持が着実に向上

行政、農業・経済団体が一体となった北海道米食率向上に係る取組の実施

「ほしのゆめ」、「ななつぼし」の基幹品種に加え、新しい良食味品種「おぼろづき」や「ふっくりんこ」の浸透

## 2 今後の取組

北海道米の道内食率の目標80%に向けて、引き続き、関係機関・団体と緊密に連携し、主に次の項目に取り組む。

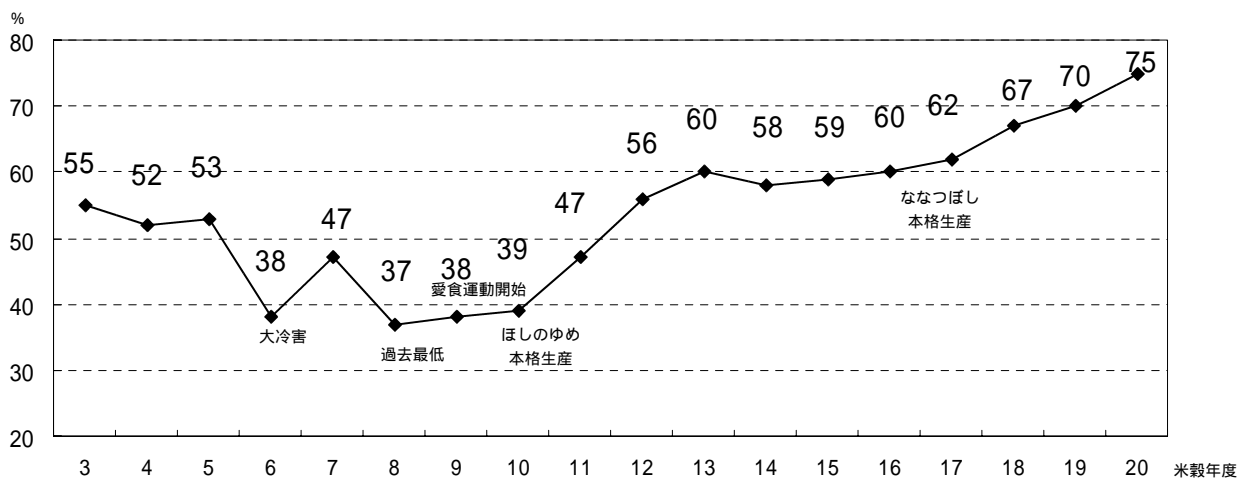
食味や品質の一層の向上と多様なニーズに対応した生産体制の強化

基幹品種に加え、「おぼろづき」、「ふっくりんこ」、さらには21年にデビューする「ゆめぴりか」とあわせ、おいしくなった北海道米ブランドを浸透・定着させるため、積極的にPR

北海道米を使用していない実需者への北海道米使用要請活動の実施

## 3 その他

北海道米の道内食率の推移



## 20米穀年度における北海道米の道内食率（暫定値）の算出方法について

平成20年11月に道内主要米穀卸売業者へ依頼した「卸売業者における府県産うるち米の販売数量調査」の集計結果をもとに、20米穀年度(RY)の北海道米の道内食率を推計。

### 1 推計方法

#### (1) 基本的考え方

$$\begin{aligned} \text{北海道米の道内食率} &= \frac{\text{北海道米消費量}}{\text{北海道内米総消費量}} \times 100 \\ &= \frac{\text{北海道内米総消費量} - \text{府県産米消費量}}{\text{北海道内米総消費量}} \times 100 \end{aligned}$$

#### (2) 算出の基礎

北海道内米総消費量 = 道内総人口 × 1人1年当たり消費量の合計  
 道内総人口 ... 道企画振興部「住民基本台帳人口」(平成19年12月、20年3月、6月、9月各月末の台帳を単純平均したもの)  
 1人1年当たり消費量 ... 「食料需給表」(農林水産省)の「米の1人当たり供給・1年当たり数量(菓子及び穀粉を除く)」に推計を加えたもの  
 具体的には、食料需給表の平成19年度数量及び7年度～19年度結果から推計した数量をもとに、平成19年11月～20年10月の月別消費量を算出し、その合計を玄米換算したもの

注：1人1年当たり消費量は、これまでの農林水産省「米の消費動向等調査」が平成19年度で廃止され、今年度からは農林水産省「食料需給表」を基に推計したが、本調査結果が一部未確定のため、暫定的な数値である。

府県産米消費量 = 道農産振興課「卸売業者における主食用うるち米の販売数量調査」(平成19年11月～20年10月の府県産米販売数量)

### 2 推計結果

$$20RY北海道米の道内食率 = \frac{356,426 - 89,829}{356,426} (\text{玄米 t}) \times 100 = \boxed{74.8\%}$$

### 3 基礎データ

項 目	19RY	20RY	20RY/19RY
北海道米総消費量(玄米t)	357,814	356,426	99.6%
道内総人口(人)	5,609,519	5,578,220	99.4%
1人当たり年間米消費量(玄米kg/年)	63.787	63.896	100.2%
府県産米消費量(道内主要卸売業者)(玄米t)	106,775	89,829	84.1%